

2008年4月10日（辻山）

商学研究科 財務会計演習 2008年度

I 現代の内外の財務会計制度について幅広く学習する。

◇ 使用テキスト

大日方隆『アドバンスと財務会計—理論と実証分析』中央経済社（2007.10）

日程 月／日		内 容	報告者	Discussant
4	10	序章 - 科学としての会計学	—	
		第1章 - 利潤、所得と会計利益	原	辻山
	17	第2章 - 資本維持	藻利	原
	24	第3章 - 実現概念	竹村	藻利・濱田
5	8	第4章 - 対応原則	佐藤英	竹村
	15	第5章 - 費用の期間配分	山崎	佐藤英
	22	第6章 - 会計規制	西村	山崎
	29	第7章 - Event StudyとRelevance Study	竹村	井手・山下
6	5	第8章 - 会計情報と企業のファンダメンタルズ	佐藤英	西村・竹村
	12	第9章 - 会計行動のインセンティブ	山崎	佐藤英
	19	第10章 - 会計発生高と利益マネジメント	西村	山崎
	26	以下はIIのみ		
7	3			
	10			

Ⅱ 論文執筆に重点をおいた演習を行う。

日程 月／日		報告者／テーマ
4	10	辻山（近年の会計問題）
	17	濱田（会計情報の信頼性を重視した業績報告）
	24	山下（連結上の子会社投資および子会社投資損益の表示—投資の目的に照らして）
5	8	原（投資への期待の改定による費用認識）
	15	金子（減損損失と課税所得）
	22	近藤（わが国における会計基準の変遷と会計思考）
	29	佐藤（無形資産会計の課題と展望）
6	5	畠村（トレーディング勘定への時価評価導入の背景）
	12	藻利（ストック・オプション会計基準とその基礎概念との関係）
	19	井尻先生講演（会計と科学）
	26	山下
	26	原
7	3	金子
	3	近藤
	10	佐藤
	10	畠村
	17	藻利
	17	予備